

## MEDIA RELEASE

報道関係者各位

2024年4月15日  
シンガポール政府観光局

情報解禁 2024年4月15日(月)午後3時(日本時間)

# 大阪・関西万博のシンガポールパビリオン デザインおよびコンセプトを発表

----- ゆめ・つなぐ・みらい -----



2024年4月15日、2025年日本国際博覧会(以下、大阪・関西万博)のシンガポール陳列区域の政府代表であるオン・エンチュアン駐日シンガポール共和国大使、並びにシンガポールパビリオンの建設および運営等を所管するシンガポール政府観光局は、ザ・ガーデンオリエンタル・大阪(大阪市都島区網島町10-35)にて、シンガポールパビリオンのデザインおよびコンセプトを発表しました。

シンガポールは、1965年の独立以来、自然環境から地域社会まで、動植物を含むあらゆる生命(いのち)にとって住みやすい環境を作るという想いを、1つ1つ現実に変えてきましたが、「Dream Sphere(ドリーム・スフィア)」と命名したシンガポールパビリオンでは、大胆で革新的なその取り組みをご紹介します。

日本語のタグラインとして掲げる「ゆめ・つなぐ・みらい(英語:Where Dreams Take Shape)」は、パビリオンの来場者が、シンガポールと共に、夢が持つ無限の可能性を探求し、未来を築いていく行動を喚起するきっかけとしたい、という想いを込めています。



パビリオンの展示では、シンガポールの、情熱と創造力をもって描いた夢を、現実としていく大胆で革新的な取り組みを、シンガポールの若手アーティストを起用したインタラクティブなマルチメディアやインスタレーション作品を通して体験していただけます。さらに、食や、文化、アート作品等、より身近な旅行先としてシンガポールを感じていただける展示を行っていきます。

開会にあたって、オン・エンチュアン大使は、次のように述べました。

「国際博覧会は、壮大で複合的なプロジェクトです。主催する国や都市も、参加する国々や地域、国際機関や企業なども、等しく多くの課題に直面します。その課題の1つは、来場者に素晴らしい体験を提供することです。もう1つは、万博が、世界に長きに亘りポジティブな影響をもたらすことです」

「シンガポールと日本は強固で多角的な関係を築いています。この関係の強さは、シンガポールが大阪・関西万博を強く支持し、海外パビリオンとしてパビリオンの建設を最初に開始したことから明らかです。2026年に日本とシンガポールの外交関係樹立60周年を迎えます。シンガポールパビリオンの取り組みは両国の強固な双方向の関係をさらに強め、互いに利益をもたらすでしょう。日本や世界の皆さんが、シンガポールパビリオンでの体験を楽しんでいただけることを願っています」

シンガポールパビリオンの全体のプロデュースは、世界有数のエクスペリエンス・クリエイターである Kingsmen Creatives グループの Kingsmen Exhibits 社が起用され、建築デザインの設計は、シンガポールを拠点とする世界最大級の建築設計事務所として知られる DP Architects 社が担当し、大阪のイー・エル建設株式会社や、日本コンベンションサービス株式会社など、多くの日本企業のパートナーと密に連携します。

完成予想図やイメージ動画等のビジュアル素材は、以下よりダウンロードください。

[https://drive.google.com/drive/folders/1W6UA2DhpuV4zoYZBRF-dJb\\_U30ylpg2r](https://drive.google.com/drive/folders/1W6UA2DhpuV4zoYZBRF-dJb_U30ylpg2r)

## シンガポール政府観光局について

シンガポール政府観光局(英文名 Singapore Tourism Board)は、シンガポール通商産業省に所属する政府機関の1つです。シンガポールの経済の主要な産業である観光において、その促進と観光資源の開発に従事しています。現在、海外に20の支局と5のマーケティング・オフィスを持ち、日本においては1973年に東京オフィスを設立しました。

URL: [https://www.visitsingapore.com/ja\\_jp/](https://www.visitsingapore.com/ja_jp/)

コーポレートサイト: <https://www.stb.gov.sg/>

公式日本語 Instagram: [https://www.instagram.com/visit\\_singaporejp/](https://www.instagram.com/visit_singaporejp/)

公式 YouTube チャンネル: <https://www.youtube.com/channel/UCB7oQc4Ip6XRty2SP4TGW5Q>



\* \* \*

<本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先>

シンガポール政府観光局 広報代理、パビリオン担当

エデルマン・ジャパン株式会社

Mobile: 090-6562-3001

Email: SG-expo-pavilion@edelman.com

担当: 中久木(なかくき)、佐藤(さとう)、宮崎(みやざき)

または

シンガポール政府観光局

広報担当 猪股 Tel: 03-6268-0861(代表)

以上